

循環型社会の構築を目指して

一般廃棄物(ごみ)処理基本計画を策定しました

まだまだ課題の多い
蒲郡市のごみの現状

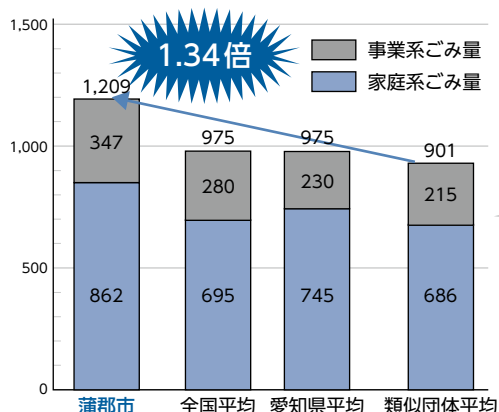
市民の皆さんのご協力により、
ごみの量は少しずつ減ってきて
います。
しかし、まだまだ他の自治体

と比較すると、家庭系・事業系
ともに1人1日当たりのごみの
排出量は多く、リサイクル率も
低い結果となっています。
今後、さらにごみの減量・資
源化を図る必要があります。
※グラフは23年度データ。

ごみ処理基本計画とは

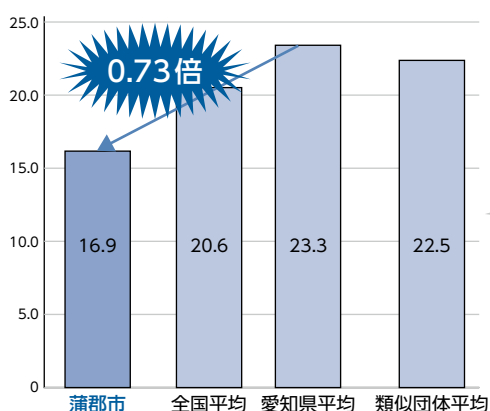
ごみ処理基本計画では、環境
負荷の少ない循環型社会の構築
を目指し、ごみの減量や資源の
有効活用を進めるための基本的
な方針と目標を定めています。

1人1日当たりのごみの排出量 (g/人・日)



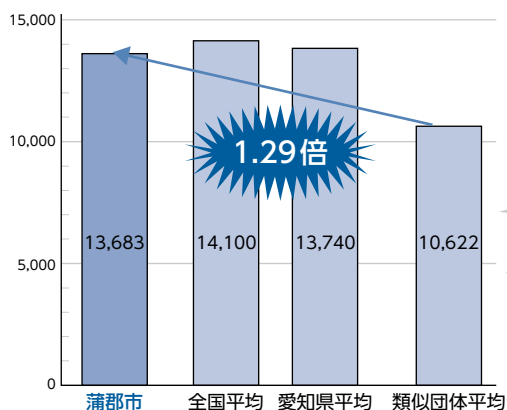
まだまだ多い
ごみ排出量
類似団体平均の
約3割も多い！

リサイクル率 (%)



まだまだ低い
リサイクル率
県平均より
約3割低い！

1人当たりのごみの年間処理経費 (円/人・年)



まだまだ高い
ごみ処理経費
類似団体平均の
約3割も高い！

環境清掃課 ☎57♦4100

蒲郡市のごみ年間排出量・リサイクル率の推移と目標

	H20	H21	H22	H23	H24	計画目標	H40
家庭系ごみ (t/年)	27,239	26,403	23,695	23,346	23,691		18,131
事業系ごみ (t/年)	9,458	9,144	10,233	10,055	9,433		6,743
リサイクル率 (%)	16.8	17.5	17.3	16.5	16.5		25

計画目標

目標年度を平成40年度とし、次の
削減目標を掲げています。

○家庭系ごみ
1人あたり
15%以上削減

○事業系ごみ
1人あたり
20%以上削減

○リサイクル率
25%以上に引き上げ

※類似団体とは、市町村を人口と産業構造により分類したものであり、類似する他市との比較により、その自治体の特徴を把握することが可能になります。